

★ EVENT セミナー ★

第8回固体物理セミナー

日 時：2016年1月19日(火) 14:40～16:10

場 所：基礎工学部 B204 講義室

講師名：白井 正文

講師所属：東北大学 電気通信研究所

講演タイトル：「スピントロニクス材料の理論設計」

要旨：インターネットを利用した動画の配信に代表されるように、全世界で創出されるデジタルデータは増加の一途をたどっています。この大量のデータを有効に活用すると共に次世代に受け継いでいくためには、情報通信技術のたゆまない進歩が不可欠です。このセミナーでは、超低消費電力での情報処理を支える基幹技術として注目されている「スピントロニクス」において、新物質の創製が飛躍的發展に果たす役割について述べます。特に、スピントロニクス素子に利用される高スピン偏極材料ならびに高磁気異方性材料の開発の現状を紹介し、今後の課題について議論します。また、優れたスピン機能材料を理論設計した実例に基づいて、計算機を利用した物質・材料設計の将来について展望します。



鈴木先生から紹介を受ける白井先生



講義の様子

<主催した先生から>

セミナーの前半は初学者向けの優しい講義で学生もよく分かったと思う。後半は、専門的な話になったが内容も深く良い講義であった。今回のセミナーの特徴は教員の聴講者が多かったことにある。そのためか質問はほとんどが教員からであった。学生にも質問を促したが、自分を含めて質問をしたい教員が後を絶たず、教員間の議論で盛り上がってしまった。学生にもこういった議論に割って入ってもらいたいと思った。

基礎工学研究科教授 鈴木 義 茂